

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番(代表)

ガバナー(第2640地区) : 福井 隆一郎

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fukui/>

E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp

会長: 中田 学 幹事: 笹山悦夫 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 池田茂雄

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2016年9月30日(金)第1724回

「ガバナー公式訪問」

第2640地区ガバナー 福井隆一郎様

今週の歌「四つのテスト」「牧場の朝」

お客様の紹介 福井 隆一郎ガバナー様

阪之上 清以弥 副代表幹事様

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・S A A報告

前回の例会

2016年9月23日(金)第1723回

卓話「江戸時代東大寺大仏再建物語」

卓話者 東大寺上院 院主 平岡昇修様

紹介者 那須 宗弘 会員

今週の歌「四つのテスト」「虫の声」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・S A A報告

<9月23日(金)の出席報告>

会員数 32名

出席会員 22名

欠席会員 10名

ゲスト 2名

ビジター 0名

9月2日(金)の出席率 90.63%

次週の例会

2016年10月7日(金)第1725回

卓話 「職業奉仕フォーラム」

～囲碁入門講座～

卓話者 職業奉仕委員長 塩見 守

今週の歌 「牧場の朝」

ただ一面に立ちこめた

牧場の朝の霧の海

ポプラ並木のうっすらと

黒い底から 勇ましく

鐘が鳴る鳴る かんかんと



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-17年度 国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム (米国・チャタヌーガRC)

卓話の時間

「公慶上人と大仏殿再興物語」

東大寺上院 院主 平岡 昇修様



本日は東大寺塔頭上之坊の住職をしておられます、平岡 昇修が上記についてお話しさせていただきます。

大仏さんの再建物語として、大仏様を造る前のお話しをさせていただきます。

まず大仏殿を造るにあたって、首のない大仏様の首をつけて造りあげてから大仏殿をつくります。

大体どれ位かかったかと申しますと、大仏様の修復に15億円かかりました。

それに対し、大仏殿の修復には150億円かかっております。江戸幕府で使った建築のお金で、2番目に大きなお金がかかっております。1番目は何処だと思われませんか、それは、日光東照宮でございます。

すなわち徳川家康でございます。到底一人ではお金を集めることができませんが、大仏様はある一人のお坊様によって、集めたお金で作ることができました。

1度も焼けていないところは三月堂だけでございます。後は全部焼けております。

二月堂もそうですし、大仏殿もそうです。

基本、大仏殿は2回焼けており3回造られております。皆さんが今見ておられる大仏殿は1705年 江戸時代のものでございます。

奈良時代、429年間存続しております。

鎌倉時代は377年間存続しております。

この間約135年間戦国時代になり造れませんでした。

1705年になりましてやっと造ることができました。

二月堂は1667年まで続いてまいりましたが、たった3年で今の二月堂が出来上がった。

この事実を知っていた方がこれだったら大仏殿も造れるんじゃないかと思われまして。

奈良時代の大仏様と鎌倉時代の大仏様はみじかく両方見ている方はいらっしゃりますが、鎌倉時代の大仏様から、江戸時代の大仏様は長く間があり比較できる方は誰もいらっしゃりません。今日はその部分のお話しをしたいと思います。

大仏様の再興は公慶上人により行われました。公慶上人は丹後の国宮津に生を受け13歳で、東大寺大喜院に入寺しました。

幕府に大仏様再興とそのための諸国勧進の許しをこいました。一月後幕府の威光による勧化は不許可であるが私的におこなう勧化は禁止しないという消極的な勧進の許可をえました。

それから言うもの、都市化している所へ勧進することにより実質的な効果を挙げようと考えます。

浅草の長寿院を勧進の根拠地と設定、大仏縁起を講じ観音像をはじめとする宝物を拝観に供して勧進を行いました。

また鎌倉時代の再興勧進の時に重源上人が使用した勧進杓（宝珠杓）ほかの霊宝を展示して進める事になります。その様にして日一日と浄財喜捨の数を増やしていきました。

39歳で父頼茂が死亡、大仏造頭こそが唯一父の菩提への道であると考えに至り重源上人の先例に習おうとして重源上人が用いた鉦鼓を持ち出し、これを打ち鳴らして町々を勧進して歩きましたということでございます。

首のない大仏様が蓮の花上で鎮座していました。

身体の中はがらんどろでしたので、木を差し込み、梁を造り、まず鼻と口をつけ、面を貼り付け首、耳、後ろ背中、後頭部、頭の上螺髪（仏像の丸まった髪の毛）、21.5cmあります。クレーンで出来上がったものを吊下げて溶接したわけではございません。遠くからみて身体より頭が小さく見えるように、遠近法を使って頭を大きく造りました。

そして大仏開眼を何える事となりました。

その日奈良は参詣人で溢れ返ったと聞きます。

大仏殿「手斧（ちょうな）始め」の儀式には、出仕僧を710名、大工500人、見物人は68万人にもおよび、仮小屋、大阪と奈良をつなぐ暗峠には籠1600丁、木津川の渡し春日大社の塞銭他の社寺でも相当の収入（平素の100倍）があった様です。

45歳となり着手以来6ヶ年、大仏の修復が完成しました。

参詣人は1ヶ月約30万人奈良の10倍の人口で溢れ返り収入もまた相当な額に達した様です。

そして今の観光地の様子を呈する事となります。

しかし大仏開眼の供養が終わって間もなく、公慶上人は病に伏します、それというのも公慶上人は大仏の修補が完成するまで横になって寝ないという誓いを立てて7年間座ったまま睡眠をとっていたのです。その公慶上人が4月7日に初めて横になったと言う事です。

その後公慶の母春光院が77歳で亡くなります。

46歳になり公慶上人は初めて綱吉の生母桂昌院に大仏縁起を講じ宝物を見せます。これにより桂昌院は大仏に深く帰依するようになり、上人に金子を寄進しました。江戸にのぼるごとに、桂昌院を訪ねそのたびに寄進を受けまた桂昌院が動き出した事により幕府までも動かすこととなったのです。

大仏開眼成就の後の公慶上人は幕府から優遇されるようになります。

その後大仏殿復興事業は新しい階段を迎え、これまで東大寺の事業でしたが、公的な性格を帯びることとなったのです。

1705年多額の費用と人数、年月を要し上棟式の運びとなりました、この様に多くの人に支えられ完成に至るのですが「公私領を問わず100石につき金1分の奉加」というところまで進まなければ成就しなかったでしょう。それを可能としたのが、前出の桂昌院の働きかけと言えます。22年間を大仏殿再建に尽くした公慶上人も58歳（数え年で）

入寂しました。ちなみに大仏殿再興に費やした費用は今の金額にすると約130億円だったそうです。そのうち約12億円は勧進で集められたものでした。

1708年に完成した大仏殿は公儀から龍松院公盛に引き渡されました。

本日有難うございました。機会があれば、又大仏殿にまつわるお話をさせていただきます。

会長の時間

会長 中田 学



大浜灯台（堺の人々がお金を出し合って完成）

フェニックス通りを西へ突き当たった所が旧堺港で、ここに大浜灯台があります。白いペンキを塗った六角形の木製灯台で、わが国で最も古いものです。明治9年5月にこれまでの古い灯台は、光も弱く、激しい雨風の時には、消えたりして不便でしたので、その頃の堺港の南波止場の先端に、この灯台を造ることになったのです。明治9年7月に石工継国真吉と大工大眉佐太郎に請け負わせ、佐太郎は明治10年3月にたいそう苦心して完成させました。イギリスから取り寄せた機械をとりつけ、明治10年10月15日からみどり色の光が24キロ先の海上まで照らしました。

この灯台を造る費用は、全部で2492円37銭5厘であったと言われていています。今と違って当時としては大変なお金であったことでしょうか。その頃の政府や県の補助はなく、町民がお金を出し合って造ったということですから、港をよくしようとする当時の堺の人々の心意気がうかがえます。

明治10年から旧堺港の入口に立ち、明治、大正、昭和の三代にわたって90年あまり、堺港を行き来する船のために、光を投げかけていました。

昭和のはじめ頃まで、この灯台の辺りは桜の名所であり、市民の憩いの場所でした。昭和37年頃より、堺の海が埋め立てられ臨海工業地がつけられました。

このために「陸にあがった灯台」になってしまいましたので、昭和45年1月末から廃止されました。その後国有財産となり、昭和44年に放火され、内部の一部が焼けました。そんなことから堺市が払い下げをうけ、焼けたところを修理し、白いペンキを塗り替えて、昭和46年5月に、もとの美しい姿になりました。この灯台は堺の人々がお金を出し合って造った市民の灯台であり、日本最古のものです。そう言うことから史跡に指定され、長く保存されることになりました。

委員会報告

社会奉仕委員会

「秋の交通安全運動」報告

社会奉仕委員長 藤永 誉

9/26（月）に「秋の交通安全運動キャンペーン」へ堺北ロータリークラブより10名参加させていただきました。今回は、例年の街頭啓発の前に幼稚園児といっしょに交通ルール勉強会を開催しました。

号の色や標識の意味を楽しく学びました。ゲストにタレントの赤松悠実さんにお越しいただき3人（体？）のゆるキャラとともにキャンペーンを盛り上げてくれました。

自動運転をはじめとする自動車の安全に対する技術が発達してきましたが、歩行者、自転車などを運転する人もルールを守り、交通事故で悲しむ人のない世界にしたいと思いました。



その他

堺南 RC 堺東南 RC 堺清陵 RC 堺北 RC 4クラブ合同例会のご案内及び例会変更のお知らせ

幹事 笹山悦夫

仲秋の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、この度4クラブ合同例会を下記の通り開催いたします。ご多忙中と存じますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

日時：平成28年10月13日(木)18:00~20:30

場所：ホテル・アゴーラリージェンシー堺 3F「ガーデンコート」

※10月14日(金)例会を13日(木)4クラブ合同例会に例会変更いたします。

出欠の御返事は10月3日(月)までにお願い致します。

S A A 報告

那須宗弘会員 本日平岡先生の卓話拝聴よろしく申し上げます。

山中喜八郎会員 本日は、ニコニコが少ないと言うことで！

北側一雄会員 朝夕、涼しくなってきました。皆さん風邪を引かせないように、
気をつけてください。

塩見 守会員 思い切ってゴルフクラブを変えましたが、スコアは変わりませんでした。道具ではない事がよく分かりました。

嶽盛和三会員 平岡昇修上院院主、遠路卓話にご来会有難うございます。貴重なお話し楽しみにしております。

田口 隆会員 北輪会で会長賞いただきました。

美味しくいただきました。中田会長有難うございました。

合計 28,000円

幹事報告

- (1) 配布物 週報・卓話資料 第6回子ども囲碁フェスタ・堺 ポスター&チラシ
- (2) 幹事報告

①9月30日はガバナー公式訪問です

次週の9月30日は、ガバナー公式訪問の例会となっています。ガバナー公式訪問はロータリークラブにとって重要な行事であり、また、ロータリアンとしての自覚と誇りを高める大切な場でもあると思います。万障繰り合わせのうえご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

②子ども囲碁フェスタ ポスターチラシ配布

子ども囲碁フェスタ(11月13日)のポスター・チラシを各会員ごとにセットで準備しておりますので、例会終了後にお持ちいただき貼付・配布にご協力ください。

③池上彰公開講演会の会員申込みの取りまとめ 池上彰公開講演会(11月13日)の会員申込みの取りまとめを例会受付で行っておりますので、「申込み表」に必要数をご記入ください。